

昔話『桃太郎』をめぐって

木戸 久二子

1. はじめに

日本人なら、誰もが知っている昔話『桃太郎』。2012年に株式会社バンダイが0歳から12歳の子供を持つ保護者2,000名を対象に行った「お子様に語り継ぎたい童話や昔話は何ですか？」というアンケート⁽¹⁾では、『桃太郎』が全体の20.3パーセントを占めて総合1位に輝いている。女子よりも男子の保護者からの人気が高いであろうことは想像に難くないが（男子の保護者の24.8パーセントの票を獲得）、女子の保護者からも15.7パーセントと、2位のシンデレラ（10パーセント）の1.5倍の得票で1位であった。さらに、すべての年代別及びその男女別でも1位であったという。

本稿では、幼稚園教諭及び保育士の養成課程一年生に在学中の学生が、昔話を代表する作品『桃太郎』の話をどのように記憶し語るのか、その実態を報告し、その問題点について論じたいと思う。

2. 『桃太郎』について

まず、『桃太郎』という昔話について述べておきたい。

『日本国語大辞典』⁽²⁾によると、

昔噺の一つ。桃の中から生まれた桃太郎が、犬・猿・雉を供につれて鬼ヶ島の鬼を退治し、金銀財宝を持ち帰るといふもの。

ということである。

成立については、他の多くの昔話と同様に御伽草子として室町時代には成立していたものが江戸時代に広まった、とする立場が多いようだが、はっきりしたことは不明である。なぜなら、御伽草子に「桃太郎」という題名の作品は見当たらないのである。

『浦島太郎』が、古くは『日本書紀』『万葉集』『丹

後国風土記』等に登場し、伝説が語られていることを想起するが、『桃太郎』という書名は現存する文献上ではなかなか確認できない。

『日本国語大辞典』の用例は、現存する文献史上最も早い例の掲載であると認識しているが、談義本・華鳥百談（1748）序「桃太郎を拾ひ上し姫が実なる昔咄に」

と、1748年の出典となっている。『桃太郎』は江戸時代に草双紙として発行され、『かちかち山』『猿蟹合戦』『舌切り雀』『花咲か爺』とともに五大昔話と呼ばれて広く親しまれたという。

明治時代に入ると現在流布する話型に整えられ、国定教科書にも掲載されるようになった。その後『桃太郎』は、「軍国主義にも、プロレタリア革命の思想のためにも」「右にゆれ、左にゆれ、その時その時の思想によって利用されてきた」⁽³⁾のであるが、時代の風潮に強い影響を受けつつも読み継がれ、平成の現在、語り継ぎたい昔話No.1の作品と見なされるに至ったのである。

3. 受講生が記した『桃太郎』の問題点

「保育内容の指導法・言葉」の学期末試験（テキスト・ノート・プリント等持ち込み不可）の中で、問いの一つとして、『桃太郎』を素話で語るという設定で、語り口もそのまますべて書く、という問題を出した（1年生79名）。それ以前に講義では、第四期国定国語教科書掲載の『桃太郎』（資料I）を読んで解説を加えている。また、試験の前には、上記の問題を出すことを周知し、『桃太郎』の話の基本に則っていれば、細かい違いは問わないことも確認している。

以下、受講生が記した『桃太郎』の中で気になった事例を挙げ、考察する。

①「おじいさんは山へしばかりに、おばあさん

は川へ洗濯に行きました。』

「柴」を「芝」と勘違いしている人が若者に限らず少なくないことは認識していたが、今回の試験で「しば」に漢字を使用した学生のすべてが「芝」の字をあてたことには驚くと同時に、講義中にひと言説明を加えなかった点を反省した。柴＝薪用の雑木、を燃やすことが無くなってしまった現代人が生業としての柴刈りを知らないのは仕方がないにしても、子供たちに昔話を語ろうとする保育者が言葉の意味を正しく知らないのは、やはり問題である。

『桃太郎』に限らず、同様の出だしで始まる昔話を読む際には、現在の大学生に対して説明が必要な語句であることを念頭に置いておく必要がある。

②「世界一のきびだんご」

「日本一のきびだんご」ではなく「世界一のきびだんご」と書いた学生が7名存在した。あるいは、そのような本文を有する絵本等が流布しているのかとも思ったが、管見に入った限りでは、見つけることはできなかった。

この点に関し、ある幼稚園児（5歳児）に尋ねてみたところ、「僕、世界一のきびだんごのほうがいい。だってそのほうがおいしそうもん」と答えた。受講生の大学生たちも同様の発想なのであろうか。

ただし、「世界一のきびだんご」と記した学生は、4組あるうちの一つのクラスに偏っていた。試験の前に誰かが発した語句を、周囲の学生が記憶した結果なのかもしれない。

注1.【タイトル】バンダイこどもアンケートレポート Vol.200「お子様に語り継ぎたい童話や昔話は何ですか？」

【実査期間】2012年1月31日～2月9日

【調査対象】0歳～12歳のお子様の保護者

【調査方法】雑誌、新聞及びインターネット上でのアンケート付きプレゼント企画の応募よりランダムに抽出

【調査実数】2,000人（男の子の保護者1,000人、女の子の保護者1,000人）

0～2歳、3～5歳、6～8歳、9～12歳のそれぞれ250人の男女(全体人数2,000人)の保護者からの自由回答により、アンケートデータを算出。

〈男女総合〉1位桃太郎、2位うさぎとかめ、3位笠地蔵、4位シンデレラ、5位花咲か爺さん、6位浦島太郎、7位鶴の恩返し、8位さるかに合戦、9位三匹の子豚、10位アリとキリギリス

〈男子〉1位桃太郎、2位うさぎとかめ、3位笠地蔵、4位花咲か爺さん、5位浦島太郎、6位さるかに合戦、7位鶴の恩返し、8位三匹の子豚、9位アリとキリギリス、10位泣いた赤鬼

〈女子〉1位桃太郎、2位シンデレラ、3位うさぎとかめ、4位笠地蔵、5位鶴の恩返し、6位かぐや姫、7位浦島太郎、8位アリとキリギリス、9位三匹の子豚、10位花咲か爺さん

注2.『日本国語大辞典第二版』(小学館)。

注3. 松谷みよ子『民話の世界』(研究所, 2005)。

引
 ントオバアサンニ
 ウタクシハ
 オニガシマへ
 オニタイヂニ
 イキマスカラ
 キビダンゴヲ
 コシラヘテクダサシ。



オヂイサンハ、モモノ中カラ
 ウマレタトイフノデ、モモタ
 ラウトナヲツケマシタ。
 モモトラウハ、ダンダン大キク
 ナゲ、タイソウツヨクナリマ
 シタ。
 アル日、モモトラウハ、オヂイサ

大キナモモガ、
 ドンブリコドン
 ブリコト、ナガ
 レテキマシタ。
 オバアサンハ、
 ソノモモヲ
 ヒロツテ、ウチ



ムカシムカシ、オヂイサントオ
 バアサンガアリアシタ。オヂイ
 サンハ、山へシバカリニイ
 キマシタ。オバアサンハ、川へ
 センタクニイキマシタ。
 オバアサンガ、川デセンタク
 ヲシテキルト、川カシカラ、

モモトラウサン、
 モモトラウ
 サン、ドコ
 へオイデニ
 ナリマスカラ、
 「オニガシマへ
 オニタイヂニ、



引
 トマウシマシタ。
 アタリハ、オダンゴヲコシラ
 ヘテヤリマシタ。
 モモトラウハ、イサマシクデカ
 ケマシタ。
 スコシイクト、ムカフカラ犬
 ガキマシタ。

トイッテ、ヨロコビマシタ。
 オバアサンガ、モ
 モヲキラウト
 シマシタ。スルト、
 モモガニツニ
 ワレテ、中カラ大キ
 ナヲトコロノコガウマレマシタ。



へカヘリマシタ。
 オヂイサンガ、山カラカヘテ
 キタトキ、オバアサンガ、ソノ
 モモヲミセマシタ。オヂイサン
 ハ、
 「コレハコレハ、スツラシイ
 大キナモモダ。」

オコシニツケタモノハナ
ンデスカ。
ニボシノキビダンゴ。
ツクダサイ、オトモシマセウ。
モモトラウハ、犬ニオダンゴ
ヲヤリマシタ。犬ハケライニ
ナデツイテイキマシタ。

ンデスカ。
ニボシノ
キビダンゴ。
ツクダサイ、
オトモシマセウ。
サルモ、オダンゴヲ
モラテ、ケライニナリマシタ。



ソレカラスコシイクト、ムカ
フカラサルガキマシタ。
モモトラウサン、モモトラウサン、
ドコヘオイデニナリマス
カ。
オニガシマヘオニタイザニ。
オコシニツケタモノハナ

犬トサルヲツレテ、マタス
コシイクト、コントハキジ
ガキマシタ。
モモトラウサン、モモトラウサン、
ドコヘオイデニ
ナリマスカ。
オニガシマヘオニ



タイザニ。
オコシニツケタモノハナ
ンデスカ。
ニボシノキビダンゴ。
ツクダサイ、オトモシマセウ。
キジモ、オダンゴヲモラテ、
ケライニナリマシタ。


サルハ、スルスルトモンヲ
ノボテ、中へハイリ
マシタ。サウシテ、
モンノト
ヲア
ケマ
シタ。



モモトラウハ、犬サルキジヲ
ツレテ、オニガシマニツキマシ
タ。
オニハテツノモンヲシメ
テ、シロヲマモテキマシタ。
キジガトシテ、イデ、上カラ
テキノヤウスヲミマシタ。


モモトラウハ、犬トイッショニ
セメイリマシタ。
キジハ、スバヤクトビマハテ、
オニノ田ヲツツキマシタ。サ
ルト犬ハ、ヒツカイタリ、カミ
ツイタリシテ、オニヲクルシ
メマシタ。

モモタラウ ハ、
カタナヲヌ
イテ、オニノ
タイシヤウニ
ムカヒマシタ。
オニノタ
イシヤウハ




タラウニカウサンシマシタ。
モウ、ケツシテ人ヲクルシメ
タリ、モノヲトツタリイタシ
マセン。イノチダケハ、オタ
スケクダサイ。
トマウシマシタ。
モモタラウハ、オニヲユルシ


イツキウケ
ンメイニ
タタカヒ
マシタガ、
トウトウ
マケマシタ。オニ
ハ、ミンナ、モモ



テヤリマシタ。
オニハ、オ
レイニ、イ
ロイロノタカ
ラモノヲ、サシダ
シマシタ。モモタラウ
ハ、タカラモノヲモツテ、オニ



ガシマヲヒキアゲマシタ。
タカラモノヲツンダクルマヲ、
犬ガヒキマス。サルガアト
オシヲシマス。キジガツチ
ヲヒキマス。
「エンヤラセ。」
「エンヤラセ。」



ト、カケゴエイ
サマシクカヘテ
キマシタ。
オオイサントオ
バアサンハタイ
ソウヨロコビ、
モモタラウヲムカヒマシタ。

